



美豆だより 特別号

前学校評価アンケート の結果①

令和7年10月10日
京都市立美豆小学校
校長 木村 朋弘



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。お忙しい中、前期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。このアンケートは、子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切に、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。アンケートから見えてきた成果と課題を2回に分けてお知らせします。

ルールやマナー

美豆

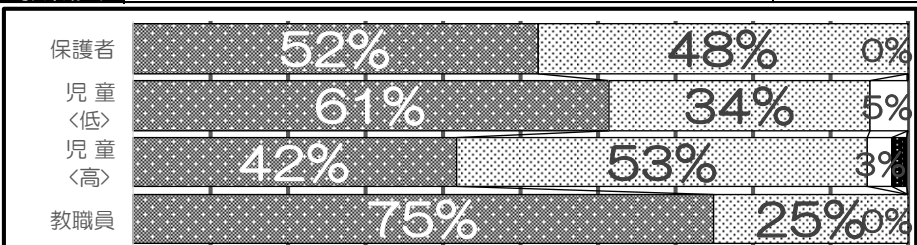
読書週間

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

← 成果 課題 →

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

保護者	家庭では子どもに学校の決まりや社会のルール・マナーを守るように話している	設問 ⑧
児童	学校や学級のルールを守っている	
教職員	教職員は子どもたちに、学校・学級のルールを守って生活できるように指導している	

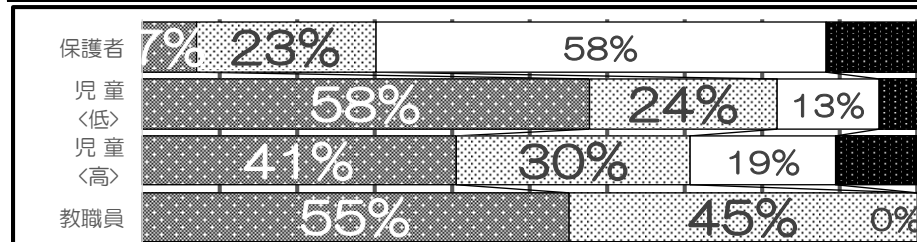


子どもたちは学校や社会のルール・マナーを意識して生活しています。学校でも道德の時間などを通して、子どもたちが「なぜそのルールがあるのか」を理解し、自分の行動を振り返ることが出来るように機会を大切にして、ルールの意味や大切さを伝えています。



今後も、家庭と学校が連携しながら、より良い生活習慣の定着を図ってまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

保護者	家庭では子どもが家で進んで本を読むよう声掛けしている	設問 ⑥
児童	進んで本を読んでいる	
教職員	教職員は子どもたちが進んで本を読むように取組を進めている	



読書は語彙力や想像力を育む大切な活動です。学校では読書活動を推進していますが、今後さらに働きかけが必要であると考えています。

本に親しむ時間を通して、子どもたちは物語の世界に触れ、心を豊かにしていきます。学校と家庭が協力し、子どもたちが本を身近に感じ、読書を楽しむ時間を自然に持てるよう取り組んでまいります。



美豆だより 特別号

前期学校評価アンケート の結果②

令和7年10月17日
京都市立美豆小学校
校長 木村 朋弘



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続き学校評価アンケートの結果についてお知らせさせていただきます。このアンケートは、子ども達の学校生活をよりよいものにすることをめざし、実施しています。子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切に、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

あいさつ

美豆

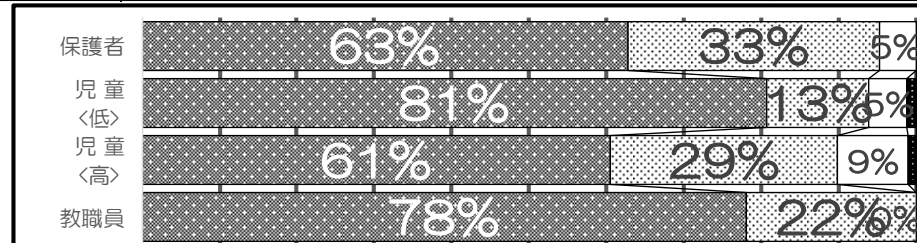
チーム担任制の効果

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

← 成果 課題 →

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

保護者	家庭では子どもにあいさつするように話している	設問 ⑩
児童	自分から進んであいさつをしている	
教職員	教職員はあいさつすることの大切さを指導し、自分から進んであいさつしている	

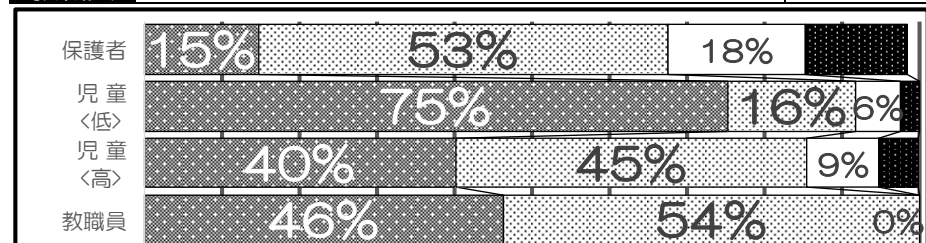


子どもたちは自分から進んであいさつをする姿が見られ、学校全体に明るい雰囲気広がっています。教職員も、あいさつの大切さを日々の生活の中で伝えています。



これからも、心を通わせる大切なコミュニケーションである気持ちのよいあいさつが、自然に交わされる学校づくりを進めてまいります。

保護者	チーム担任制で、子どもたちの学習効果は上がっている	設問 ⑭
児童	いろんな先生と勉強するのは楽しい	
教職員	チーム担任制は子どもの学力向上に効果がある	



教職員が協力して授業を行うチーム担任制は、子どもたちの学びを支える大切な取組です。今後は、より一層の授業改善とともに、保護者の皆様にもその効果を実感していただけるよう、取組の内容や成果を分かりやすくお伝えしてまいります。

複数の教員が関わることで、子どもたちが安心して過ごすことが出来るとともに、学習への意欲や理解が深まるよう努めてまいります。





子育てでの字かや慣習力を養った日
初な教育しにつけて苦習でします。字
校でも回書意図を損ねています、今
後さらに読者受けを要請していから、



子どもたちは、自いかかにあいつちをな
実実が現られ、効回查新に断るい回衆
が広がっています。読育でも、チーム担
任者に要請です。

家庭での読書慣の 定着に向けて



読書では読識力や読識力を育む大切な
読書でも、読書には読書する意義が

チーム担任制の 学習効果の実感に向けて



学校は協力して授業を行うチーム担任は、
その授業の効果を高めるために、



美豆だより 特別号

前期学校評価アンケート の結果③

令和7年10月〇日
京都市立美豆小学校
校長 木村 朋弘



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続き学校評価アンケートの結果についてお知らせさせていただきます。このアンケートは、子ども達の学校生活をよりよいものにすることをめざし、実施しています。子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切に、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

チーム担任制

美豆

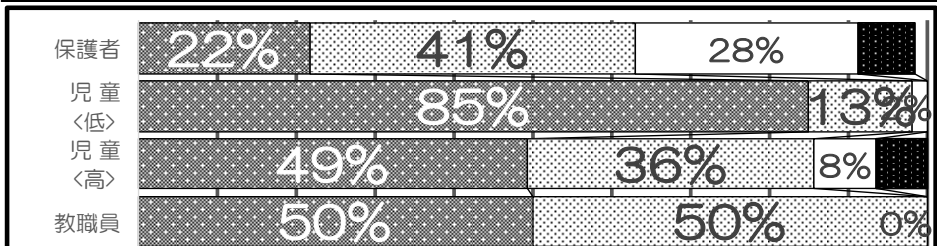
将来の夢や希望

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

← 成果 課題 →

■ そう思う ■ 大体そう思う □ あまりそう思わない ■ そう思わない

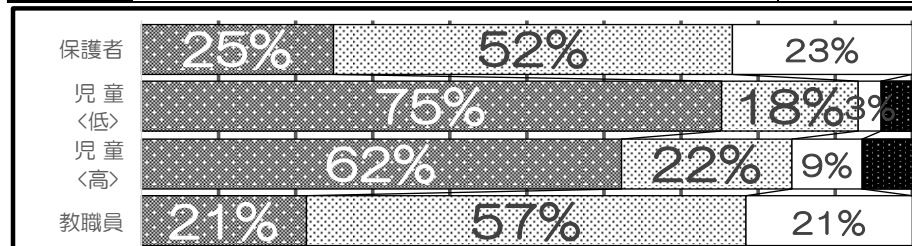
保護者	チーム担任制で、子どもたちの学習効果は上がっている	設問 ⑭
児童	いろんな先生と勉強するのは楽しい	
教職員	チーム担任制は子どもの学力向上に効果がある	



多くの児童がチーム担任制のもとで学力を身につけていると感じています。教職員も児童が「できる」「わかる」と実感できる授業を計画し、学力向上に努めています。

今後も児童の理解度を高め、教職員によるチーム担任制の効果をさらに引き出し、児童の学力向上を目指します。

保護者	将来の夢や希望をもてるよう子どもと話をしている	設問 ⑬
児童	将来の夢や希望をもっている	
教職員	教職員は将来展望が持てるような支援や取組を進めている	



児童の多くが将来の夢や希望をもっていると感じている一方で、そうでない児童も複数存在します。これからも様々な職業にふれたり、そのお話を聞かせていただいたりする中で夢や希望をもって過ごすことができる児童を育てたいと思います。



多くの児童が進んで本を読んでいると感じ、教職員も進んで本を読めるように取り組んでいます。読書は語彙力や理解力の向上、想像力の育成に効果的であり、学力全般の向上や豊かな心の育成にも影響します。これから

さらなる読書習慣の向上を図ります。

